



府連通信

2016年7月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0012
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info@
 jcfaosaka.org
 http://
 jcfaosaka.org/

六五大会 中国脅威論に負けず

二年連続会員が増加

日中友好協会第六五回大会は、六月十一・十二日の両日、東京都内で260名が参加、会員が二年連続増加する中、開催されました。中国脅威論に打ち勝って日中不再戦・平和友好運動を飛躍させようと、青年男女も交じり、各地から元氣よく討論されました。

中国大使館の王参事官女史は「中国脅威論に反論しながら、草



（山本代議員）、「長期停滞から五〇数名の会員増へ」（澤野井代議員）それぞれ発言がありました。機関紙コンクルの最優秀賞に「大阪支部ニュース」、佳作に「府連通信」、優秀活動組織に「東大阪支部」と「大阪府連」が表彰されました。

大会に参加して

全国に学ぶ 山本恒人

大会参加は三回目、大阪の運動・組織の前進が反映された大会への参加は心もち気分がいい。澤野井、山本両代議員の二名発言だけというのは寂しい。東大阪・西両支部の活動は、発言すれば全国の良い教訓となるはず。

あらためて全国の優れた経験とを痛感、大阪の日中友好運動が大阪府民のものとなるためにはこれが鍵だと思った。

第六二回大阪府連大会

七月三十一日(日)午後一時半
 大阪社会福祉指導センター
 研修室①(地下鉄谷町6丁目)
 参加予定の方はご連絡ください

東大阪支部定期総会 五月二一日 地域の民主団体と共に平和を守る活動

この一年、地域の新婦人や平和委員会、年金者組合など行事を成功させてきました。映画「望郷の鐘」上映会に767名、四名「東大阪平和ツアー」満蒙開拓平和記念館・杉原千

今年市内で毎年開催されている「戦争展」に満蒙開拓団の展示コーナーを設ける予定です。六月一日現在、会員三名、準

長谷川テル朗読劇再演

第六四回関西エスペラント大会で公開プログラムとして日中放送長谷川テルの生涯と娘暁子が、六月十九日泉が丘・ビッグアイ・ホールで再演、275名の参加者を大きな感動で包み

大会参加のエスペランティストや、新婦人の会、堺退職教職員

日中定例研究会

7月24日(日)14:00~
 日中文化教室(梅田芝田東洋ビル本館207)
 「アソシエーションを学ぶ」
 講師: 田畑 稔
 (大阪哲学学校『季報唯物論研究』主宰)
 参加希望者には事前に、報告要綱をお送りします。

日中大会参加代議員の感想

東大阪支部 熊原元直

まず大部の資料に圧倒されまじどされながら、マイクを持つ番に

た。その場で消化するには不可能なつて来て、何となとの感がありました。しかし、準備された事務局の方や東京都連の方向で動いている方に感謝したいと思います。

財政活動の面で本部事務局の奮闘と意図を感じ、一旦休闘もあり改善の報告に意を強くし全体を見とせようとする引き続き会の現勢の増勢を堅持しようになりました。

てゆかねばならないと感じました。本来は発言を用意代議員の発言については、殆どしており、昨年7月の組織が何らかの行事の中で会の現勢をふやしている事が印象深く感じました。最低でも二ヶ月に一度は支部行事を開催してゆくことが必要だと思いました。中でも中国文化の中で育まれている日本にまだまだ文化行事の開催の仕方に工夫がいろいろあります。

「漢詩一日一首」を購入。緒門につけたいと考えています。

大阪西支部 平松悦雄

初めて運営側に立ち、お話等大会参加になりました。

大阪西支部 松原弥寿夫

壇上に座り、進行をしながらの、流れを聞き、内容の打合せです、ある意味、冷や汗ものです。しか

しています。

昨年にも続き今年も大阪府連から議長団に平松さんが選ばれ、事務局長や山本副会長の府連がなぜ増勢に転じることが出来たのか、日



数名と多く参加されていたと報告があり、高齢化の中でも、より若い人へのバトンタッチが進められた結果だと感じました。

中間題の学習会の継続性が大事だと発言があり、今までのない雰囲気で行事に取り組んでいると報告しました。

大会全体にしめる年齢が高齢化しているのが気になるのですが、初参加者が今年は四十

夏のきりえ講習会

講師 西支部 稲田雪男さん
7月20日(水) 14:00~21:00
会場: 日中文化教室205号室
会費・材料代1000円

団扇にきりえを貼ってのアイデア作品を創ります。初心者の方、大いに歓迎します。

アソシエーションを学ぶ 第一人者田畑稔氏を講師に

七月二四日(日)午後二時から日中府連教室で、定例研究会

「アソシエーションを学ぶ」をマルクスのアソシエーション論の第一人者田畑稔氏を講師に開きます。

「アソシエーション」論は未来社会論(「必然の国↓自由の国」)の中核を占めています。でも、それは遠い未来の問題ではなく、私たちの日常生活と密接に関わっています。

田畑さんが「多領域、多目的の諸アソシエーションの地域ネットワーク形成と運動の立体化」と述べる時、田畑さんが頭においているアソシエーションの姿は、今ある「新しい協同組合、新しいユニオン、障碍者団体、フェミニズム団体、九条の会、エコロジー団体、弁護士など」なのです。もちろん、各種平和・民主団体もそうです。

今日の問題という点では田畑さんの次の言葉も印象的です。「アソシエーションの理論と実践」こそ、安倍政治の『暴走』

「アソシエーション」は自発的に作る集団や組織。学校・教会・会社・結社。講師の田畑稔氏は、大阪哲学実践」こそ、安倍政治の『暴走』

募金ありがとうございました

熊本地震被災者支援募金は5万円、本部新事務所募金には5万円を寄せていただきました。引き続き大会募金(五〇〇円)と夏季募金に取り組んでいます。ご協力をお願いします。